

令和3年第12回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和3年11月17日（水） 午後2時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 三尾 和樹 田島 雅子 小栗 仁志 橋本 あみる

事務職員 三宅事務局長・氷室教育次長（兼）学校教育課長・伊藤事務局次長
（兼）教育企画課長・河合事務局調整監（兼）幼児教育課長・丹羽
文化スポーツ部長・梶屋教育研修所長・長瀬施設計画推進室長・西
尾発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐ
り所長・太田阿木高等学校事務長・池戸生涯学習スポーツ課長（兼）
少年センター所長・小池図書館長・青木中央公民館長・宮嶋鉦物博
物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第9号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
第2	報第10号	美術品等の購入に伴う答申について	承 認
第3	議第29号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見につ いて	承 認
第4	議第30号	令和3年度中津川市選奨生の決定について	承 認

■教育長 4名の委員の出席を確認しましたので、委員会は成立しました。ただいまから令和3年第12回中津川市教育委員会を始めます。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議とします。

続きまして、日程第3、教育長報告を行います。前回以降に出席した主な行事を中心に報告します。

10月21日は博物館等協議会に出席しました。26日は高齢者表敬訪問で坂下に出かけました。私がお目にかかったのは104歳の女性でしたが、かくしゃくとしてみえて、80歳になる息子さんが同席してくださり、息子さんが「私ももう年だからえらい」と言ったときに、104歳のおばあさんが、「だったら私が面倒を見た」と言われ、すごいと思うと同時に元気をいただけてきました。また、この日は、東濃地区教育推進協議会の研究発表会にリモートで参加しました。27日は第2回教育支援委員会に出席しました。

28日は坂本中学校の研究発表会に出席しました。昨年度、市指定校の発表会を行わなかったため、今年は小中学校6校と幼稚園1園で発表会を行うことになりました。また、この日は、西小学校と福岡中学校で各1名の感染者が発生しました。中津川市では9月4日土曜日以来、児童生徒の感染は久しぶりでした。PCR検査の対象は、西小が32名、福岡中は31名でした。幸い、両校とも校内での感染の広がりは見られず、当該学級の短期間の閉鎖のみの対応となりました。

11月1日は第二中の教育長訪問でした。2日は加子母小の発表会に出席しました。5日と11日はつくしんぼとどんぐりの移動教育委員会に出席しました。8日は、東濃地区の教育長会に参加し、主な話題として、9月18日に施行された「医療的ケア児及びその家族の支援に関する法律」を取り上げ、各市の準備、対応の状況について交流しました。9日からは3日間連続で苗木小、神坂幼稚園、福岡中の各発表会に出席しました。委員の皆さんには、移動教育委員会や研究発表会にご出席いただきありがとうございました。

続いて今後の主な行事です。

明日18日は教頭会と、食と文化の館の運営協議会に出席します。19日は山口小の研究発表会、22日は坂本小学校の研究発表会に出席します。24日からは教職員の定期人事異動に関する各学校長との懇談を3日間にわたって行います。29日は西小学校の教育長訪問です。30日からは市議会12月定例会が始まります。

12月に入り、2日は東濃地区教育長会、4日は午前には島崎藤村文芸祭表彰式、午後は「ジュニア文化祭」に出席します。ジュニア文化祭では、神坂小の子供たちが三味線を披露します。5日は守一大賞表彰式に出席します。7日は今年度最後の教育長訪問を阿木高校で行います。8日は校長研修会、9、10日は市議会一般質

間、11日はつくしんぼのクリスマス会の予定です。13日は学校長を交えた県教育委員会との人事懇談が予定されており、いよいよ人事異動事務が始まります。

私からは以上です。

次に、事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告をします。

三宅事務局長。

■事務局長 それでは、前回以降の主な出席行事等について報告します。

初めに、新型コロナウイルス関連につきましては、第5波以降落ち着いていましたが、10月28日に西小と福岡中の児童・生徒にも陽性者が確認されました。それぞれPCRの集団検査が行われましたが、幸いにも全員陰性でしたので安心しています。また、その他にも保育士等にも陽性者が確認されました。しかし、こうした状況の中でも、園・学校内で広がりはなく、関係する職員の皆様のご尽力、子供たちの頑張りに感謝しております。

11月8日に中津川市新型コロナウイルス対策本部会議が開催されました。

新ふくおか小学校の建設につきましては、10月20日に工事説明会、11月4日に統合準備委員会が開催され、開校に向けて準備が順調に進んでいると認識しています。

その他の行事です。10月27日に安全衛生委員会、28日に坂本中学校の研究発表会と四役・部長会、11月1日に、11月1日付の人事異動に伴う辞令交付式、第二中の教育長訪問、2日に加子母小学校の研究大会、5日につくしんぼの移動教育委員会、8日に岐阜県事務局長会議、これは書面開催になりました。9日に苗木小学校の学級経営研究大会、10日に校長会、神坂幼稚園の研究発表会、11日にどんぐりの移動教育委員会、福岡中学校の研究発表会、12日に、田島委員にもご出席いただいた選奨生選考委員会が開催され、出席しました。

今後の予定です。

11月19日に山口小学校の研究発表会、市の指名審査委員会、職員組合の保育士部会との面談、21日に加子母教育の日、22日に坂本小学校の研究発表会、24日に四役・部長会、29日に西小の教育長訪問、12月4日に岐阜県青少年文化活動交流発表会ジュニア文化祭、7日に阿木高校の教育長訪問、8日に市長と東美濃農業協同組合代表理事組合長の面談が予定されています。

また、12月市議会では、11月30日が本会議初日、12月1日が一般質問締め切り、9日から本会議一般質問、14日に文教民生委員会が予定されています。

以上です。

■教育長 丹羽文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部から11月の行事、今後の予定についてご報

告します。

本日、文化庁から落合本陣の現地指導が入り、次長と文化振興課長が欠席していますのでご承知おきください。

また、先日新聞でお騒がせしましたが、文化スポーツ部の職員がスピード違反で処分を受けております。本人はかなり反省しています。私どももしっかり交通安全についても指導を行っていきますので、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

11月の行事です。

文化スポーツの各施設は、10月1日から通常通りの運用となり、これまでできなかったイベントも感染防止対策を徹底した上で徐々に再開しています。しかし、10月末頃から近隣市などでクラスターが発生するなど、市内の感染も終息に至っていない状況でした。現在かなり減ってきましたので、そういったところで防止対策をしながらイベントもしっかり開催します。また、今後、秋の行楽シーズンから、人流が活発となる年末年始も控えていることから、今後も基本の感染防止対策については徹底していきます。

主な行事ですが、10月21日、第1回博物館等協議会が鉾物博物館で開催されています。市有財産管理運営マスタープランに基づき、子ども科学館の在り方について審議を開始する予定です。また、博物館の指定管理の導入についても研究を始めるといふことで協議をしました。

10月24日、延期していた東濃歌舞伎中津川保存会の第69回吉例歌舞伎大会が文化会館で開催されました。参加人員は200人でした。10月25日、美術品等評価委員会を開催し、前田青邨画伯の作品3点の購入について審議をいただきました。同日、卓球競技全国大会に出場する中京学院大学卓球部5名と加子母・坂下中学生3名の激励会を開催しました。10月27日、文化会館において中津川音楽鑑賞会が観光大使の吉鶴洋一氏の演奏により開催されました。参加人員は350人でした。10月28日、中津川市ジュニアリーダーズクラブの全国子ども会連合会表彰の市長報告を行いました。10月30日から11月1日、ねんりんピック岐阜2021は中止となりました。

11月1日、11月の人事異動の辞令交付式が行われました。11月2日から28日、第10回なかつがわ図書館まつりが開催されています。11月3日、博物館入館無料デーが開催され、6館で参加人員1480人でした。11月5日、前田青邨の著作権をお持ちのご子孫の方と東京で面談し、今後も中津川市で行う企画展等への協力を承諾されました。11月6日、常盤座で加藤拓三和太鼓コンサートが開催されました。参加人員120人でした。

11月8日、岐阜県スポーツ推進審議会が開催され、私も委員となっています。

県のスポーツ推進計画の見直しについて審議されました。11月10日、第2回成人式実行委員会を開催しました。来年は何とか予定通り行いたいということで進めています。11月12日、今年度3回目のリレーマラソン実行委員会、このリレーマラソンもずっと中止してしまっていたので、来年5月には何とかできたらと思っています。

11月13日、地歌舞伎千秋楽が開催されました。11月13日、延期していた文化会館リニューアルオープン記念式典として、名古屋フィルハーモニー交響楽団演奏会が開催されました。14年ぶりだと聞いています。参加人員800人、満席でした。大変良かったという声をいただいています。

本日文化庁から落合本陣の現地指導が行われています。何とか開始に向けていigo提案、または指導をいただく予定です。

今後の予定です。11月20日から28日、第69回中津川市民展をにぎわいプラザで開催します。28日は表彰式です。11月30日、市議会本会議が開催されます。12月4日、島崎藤村記念文芸祭の表彰式を中央公民館ホールで開催します。同日、岐阜県青少年文化活動交流発表会があります。ジュニア文化祭が東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールで開催されます。恵那文楽ジュニアクラブ、神坂小の三味線、下野庚申太鼓の3個が出演する予定です。コロナ対策のこともあり、お客さんが少なめですが、ネットで発信する予定だと聞いています。

12月9日から13日、市議会一般質問が始まります。12月11日、恒例の中津川体育協会によるウォーキング教室、またアスリートに来ていただいてご指導していただく予定です。12月12日、第47回東濃歌舞伎大会が東美濃ふれあいセンター歌舞伎ホールで開催されます。ぜひ御覧いただきたいと思います。12月14日、市議会文教民生委員会が開催されます。

11月27日、12月18日、鉱物博物館とコラボ企画で、図書館のえほんジャンボリー2021ワークショップが開催されます。よろしくお祈いします。

■教育長 ただいまの報告につきましてご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 PCR検査の時間が短くなりましたか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 短くなったかどうか分かりませんが、恵那の保健所で検査したものを岐阜に持って行って検査するという工程は変わっていません。ただ、最盛期の第5波の真ただ中と比べると検体数自体が少ない関係か、割と早く出るようになったとは感じています。

■教育長 ほかにいかがですか。

ご質問がないようですので、日程第4、議事に入ります。

議事日程第1 報第9号「専決処分の承認を求めることについて」提案説明をお願いします。伊藤事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 今日、松井さんはおいでにならないのですね。池戸さんにお伺いします。新型コロナウイルスが不安な状況で、日本のあちこちでオリンピックの事前合宿を申し出たところがどんどんキャンセルになっていく中で、中津川市は決行されました。そして、コロナ対策、市民との交流の工夫、選手団の世話等、本当に修羅場だったと思うのですが、それをやりこなして、選手団もしっかりと成績を収めて気持ち良く帰って行かれたと聞いております。前回、丹羽部長にもお伺いしましたが、その経験を、人づくり、人育ての文化スポーツ部の課長として、これからどう生かしていったいただけるか、伺いたいと思います。

■教育長 池戸生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 今回、子供たちがトップアスリートとの交流で刺激を受けて、夢が持てることをしたかったので、何かできないか考え、バスでのパレードをしました。子供たちと関わったことはSNSでも拡散されて、選手からも国からも大変評価されました。平常通りになったとしても、当たり前のように人づくりをやるのではなく、市民にとって何かできることはないか、角度を変えて考えるきっかけになったと感じました。

■教育長 田島委員。

■田島委員 ありがとうございます。逆境の中で何とか工夫するという努力をされたことは本当に素晴らしいことだと思います。文化スポーツ部のこれからの人づくり、人育てというところへ、皆さんの苦勞なり工夫なりを生かしていただけると、成果があったということになると思いますので、よろしくをお願いします。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がなければ、報第9号については承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 報第9号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、報第10号「美術品等の購入に伴う答申について」提案説明をお願いします。

丹羽文化スポーツ部長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

小栗委員。

■小栗委員 前回の教育委員会の後で、今回購入するものを見せていただきました。大変素晴らしいもので、説明もしていただいたのでよくわかりました。中津川市でも青邨の絵を市民の皆さんに見ていただく機会が増えるのではと思いましたが、そのような場を早く作っていただきたいです。また、子どもたちにも郷土の著名人である青邨の絵を見る機会を作っていただきたいです。

■教育長 ほかにございませんか。

田島委員。

■田島委員 前回、本物を見せていただいたということで、私はそれほど美術に興味を持っているわけではないですが、中津川に住む人間の常識の一つとして青邨を見せてもらうことを楽しみにして6階に上がり、部屋に入りました。本当に、学芸員の方が説明を細かくしてくださって、いつもだったらスッと見て、ああすごいなと思うだけなのですが、あれだけの細かい説明を聞くと、絵を知らなかったり絵には興味はなかったりする方も見方ができるし見方が変わってきて、目からうろこでした。ありがたい時間でした。絵に興味がある人は美術館に行くのが当たり前ですが、そうでない人も、長い人生の間にどこかに心の潤い、支えになるものが、ひよっとしたら絵になるかもしれないということもあるかもしれないです。押し売りでもいいので、あのようによく見方や背景を説明していただければ、もっと入っていける人、そして初めてでもとにかく面白って言って入っていける人がたくさん出てくるような気がします。美術館へ行く人だけでなく、美術館なんてという方々にも、ぜひともそういう世界も見てください自分のものにしていただける機会を、工夫してたくさん作っていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

■教育長 文化スポーツ部長、何かコメントはありますか。

■文化スポーツ部長 我々の博物館のあり方の中に、一つは、子供たちが来て見て

楽しむ、また一般の方が、説明があると大分違うということを知っています。それゆえ、こういった仕組みづくりができることをこれから研究してやっていきたいと思っています。ご意見ありがとうございます。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、ご質問等がありませんので、ご異議がなければ、報第10号については承認ということによろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 それでは、報第10号「美術品等の購入に伴う答申について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第29号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」です。提出する議案が3つありますので、一つずつ審議をお願いしたいと思います。

「1 中津川市小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部改正について」提案説明をお願いします。

伊藤事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 新ふくおか小学校が正式に「福岡小学校」という名前に決まったということですが、そう決まるまでの間に、準備委員会等でやりとりがあったとして、いろいろな案が出ていたならば紹介していただき、決まっていきさつ等も説明していただくとありがたいと思います。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 統合準備委員会で協議していただいて、やはり新しい校名を決めることについては、地域の意見をお聞きしたいということで、アンケート調査を行いました。その候補としては、「あけぼの小学校」「新福岡小学校」「ふくおか小学校」「二ツ森小学校」というような案を出されて、その中で選択していただくことをアンケートで行いました。それに加えて、「福岡小学校」というのもありました。そのアンケートの結果は、「福岡小学校」が1番数字的に高かったのが田瀬地区、

福岡地区、高山地区です。下野地区は「ふくおか小学校」が1番で、「福岡小学校」が2番でした。全体では、アンケートに回答いただいた中の46%が「福岡小学校」でした。この結果を踏まえて、統合準備委員会の役員会で協議して、「福岡小学校」という校名にしたいという案が出されました。そういった経緯を踏まえてこのようになりました。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 ありがとうございます。学校規模等適正化の先陣を切ってというか、具体的な統合が実現するわけですが、校名一つ考えるにしても、いろいろな地区の思いがあってなかなか一つに絞るのは難しい。それと同じように、いろいろな細かい決め事を一つにするのは難しいということを今までくぐり抜けて統合にこぎつけられたということですので、今後学校規模等適正化がほかの地区でも進んできたときには、そういう教訓を生かせるような、そういう財産にしていただけるとありがたいと思いました。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 福岡小学校建設の起工式も終わり、進み始めたということですが、この後に及んで何か不都合なことは起きてないでしょうか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 私もこの4月に来てそこからスタートのようなものなのですが、その段階ではほぼ設計が出来上がっていたということです。私に来てからは、学童さんから要望が出ております。ただ、設計も最終段階を迎えて完成の段階ですので、大きな、壁を壊すとか位置を変えるというようなものは特段ないと思っておりますが、今後造作が始まりますが、そういった中でいろいろな細かい要望もいただいておりますので、そういった中で対応できて、その方がいいだろうというものについては対応していきたいと思っております。

■教育長 ほかはいかがですか。

橋本委員。

■橋本委員 統合準備委員会で名前が決まり、今後も何か重要なことはこの準備委員会で協議されると思うのですが、今後予定されているテーマや議題があれば教えてください。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 統合準備委員会は今継続して開催していただいております。学校名が正式に決まると校歌や校章を決定していかなければいけないので、そういったことを統合準備委員会で進めていただいております。また、3つ部会があり、あ

るいはスクールバスの乗車方法について協議していただいていますし、学校の新たな持ち物、かばんや体操服なども決定していかなければならないということで、部会に分かれてそういった協議をしていただいています。

■橋本委員 規模適正化の今後の参考になる委員会だと思うので、統合されてから残された学校はどうするかとか、せっかく3校の地区の代表が集まっておられるので、そういうことも話し合われるといいと思います。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 ありがとうございます。今は福岡地区の3校、田瀬も入れて旧4校で、ここで統合についていろいろな検討の中でいろいろな財産をいただいたとっております。そして、今後ほかの地区でもやはり統合等が避けられないとっておりますので、そういったところに生かしたいと考えています。そして、そういったところは、福岡とは違う観点もあるかもしれませんので、そういったところをアレンジしていきながら、今回の経験を生かして少しでもスムーズに、そしてより良い新しい小学校なり中学校を作っていきたいと思っています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、ご質問等がなければ、次に移ります。承認の部分については後ほど3本取りまとめてになります。

「2 中津川市認定こども園の設置等に関する条例の一部改正について」提案説明をお願いします。

河合幼児教育課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 令和3年1月14日に山口地区のまちづくり協議会から「こども園にしてほしい」という要望書がいち早く出てから、5月に教育委員会から適正化の計画が出たということなのですね。令和12年度に坂下保育園と統合となって、わずかな時間で統合していかなければいけない人数になるわけですね。今推定5人、こども園化すれば増える。しかし、どこかが減っているのですよね。あちこちへ行っているだけのようで、看板代も替えるとお金がかかって、もちろん子供たち、親たちのためでもあるのですが、一気にできなかったのかと思います。

■教育長 ほかにご意見、ご質問はありませんか。

ご意見、質問等がありませんので、ご異議がなければ、続きまして、「3 令和3年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」について、提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 図書館について、いよいよICタグかということですが、ICタグを導入したときの効果を教えてください。

■教育長 小池図書館長。

■図書館長 自動貸し出し、自動返却を可能にして、利用者のプライバシーを守る。貸し出し、返却時に人との接触を減らす。大きなものでは、盗難防止、司書の窓口業務を省略化し、レファレンスへの対応を充実させていきます。蔵書点検も省略化できるので、蔵書点検で今4日間お休みをいただいておりますが、閉館期間を短くすることも可能になります。

■教育長 田島委員。

■田島委員 人員も少なくなくて済むわけですよね。人との接触が、貸し出すときに少なくなるということで、スムーズな貸し出しはできるのですが、図書館員の力の発揮どころがだんだん薄れてしまうような気がします。今はコロナで無理かもしれませんが、レファレンスを図書館ではできるということをご存じない方もいらっしゃると思います。自分の本を探すだけでなく、一つの入り口から広く知識を得られる形にもっていくというのがなくなってしまうのは、とても良くないことだと思います。これから図書館員が自分でアイデアを出して、貸し出しには接することはできないけど、借りに来た人、図書館を必要としている人に対して、できるだけ自分たちの力が発揮できるようにということを考えていただきたいと思うのですが、いかがでしょうか。

■教育長 小池図書館長。

■図書館長 今、貸出システムを使うので、司書が窓口にいなければいけない状況です。ICタグ導入後は窓口には必ずしもいなくても、フロアに出てもらって、そこでお話を、普段声をかけてこられない方にも、こちらから積極的に、迷っている方やそういう人に積極的に声をかけてもらえる状況にしたいと思っています。どうしても、窓口で座っているとほかの仕事をしながらのような形でうつむいていること

が多く、司書はおとなしいというイメージになってしまっているのもっと積極的にコミュニケーションできる状況にしたいと考えています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 機械を導入することによって冷たい図書館にならないように、温かい図書館を作り上げていただきたいと思います。

■教育長 ほかはいかがですか。

三尾委員。

■三尾委員 ⑧⑨について、学校に配分した費用を学校がどう使うか、具体的にどのようなものを買われるか、予想がついたら教えてください。

■教育長 氷室教育次長。

■教育次長 ⑧は消耗品費ですので、使い捨て手袋とか、文科省でも、机を拭くとき、雑巾をみんなが共有するのではなく、ペーパータオルを使いなさいということもあるので、ペーパータオルの要望がかなり多くなっています。

⑨の備品購入費も、検温器はもうそろっているのも、加湿器、足踏みスプレー消毒といったものが要望として上がっています。

■教育長 ほかはいかがですか。

小栗委員。

■小栗委員 ⑦図書館について、新しい図書館に向けての準備ということで、これからの図書館はI Cタグでできるだけ効率的にということろはよく分かります。これをやることでいいことがたくさんあると思うのですが、これを入れることの弊害、デメリットが何かあれば教えてください。

■教育長 小池図書館長。

■図書館長 導入に関して費用がかかることと、維持していくのにも、BDSという盗難防止のゲートを建てるのでそのメンテナンスとかに費用が加わってくるのがデメリットです。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 一番は費用がかかるということろだと思います。田島委員が言われたように、今までやっていた業務がなくなることで違う業務ができるということで、そうすると目線が変わってくると思います。今も図書館まつりをやってみえますが、そういう形で新しく図書館に来る人を呼ぶための行動や、来ていただいた方への接し方などに皆さんの活躍の場を持っていただけるとありがたいと思います。

■教育長 1、2、3を通じて何かございましたらお願いします。

小栗委員。

■小栗委員 予算のことで質問です。②③の遊具の修繕ですが、このタイミングで

これだけ該当箇所があるというのは、点検をしてということだと思います。年に1回とか定期点検のようなものがあってそれで分かったからこの時期一斉に予算取りするという感じなのではないでしょうか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 おっしゃる通りで、中津川市の小学校、中学校、保育園、幼稚園に遊具の点検のために年1回業者さんに入らせていただいて確認していただいています。今回2社委託しておりますが、後期に1社にやっていただいた13校の点検の中で、約510カ所の遊具を点検していただいて、その中で、至急直さないといけないものを今回の補正予算に計上しています。

■教育長 ご意見、ご質問等がなければ、議第29号については全て承認ということによろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第29号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第30号「令和3年度中津川市選奨生の決定について」提案説明をお願いします。

伊藤事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 第二次の選考会に臨ませていただき、よく二次募集を見つけてくれてエントリーしてくれたと思いました。通信制の学校に行っておられる方もおられて、最近では、通信制とか学校を卒業したけれどもスキルアップのためにまた学校に行きたいという方々も一昨年ぐらいから出てきて、やはり中津川にはこの制度は必要だと思いました。

■教育長 ほかはいかがですか。

小栗委員。

■小栗委員 まず、選奨生選考委員の田島委員にはありがとうございました。

今まで二次募集ってやっていましたか。あまり記憶にありませんが、田島委員のおっしゃる通りで、よく募集していただいたということだと思います。分かればで

すが、二次募集したきっかけは、次長からのお話があった、収入など、いろいろあったと思うのですが、コロナ禍の影響などがあったのでしょうか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 大きな要因としては、予算を確保していたものにおいて、一次募集の申請者が少なかったということがあります。平成28年には約91人が申請して77人が採用されたのですが、その後順次減って行って、今年的一次募集では35名の申請者で35名の採用でした。予算の中に若干余裕を持つことができたので、審査会でも、まだ必要としている方がいるのではないかと、コロナの状況でこれから活用したいと考えている人がいるのではないかとという話もいただき、再募集を進めることができました。再募集に当たっては教育委員会でも話をさせていただき進めることになりました。二次募集を8月から2カ月少しの期間行いました。

■教育長 小栗委員。

■小栗委員 一次募集ではなくて二次募集でエントリーされた理由として、応募された方にはコロナ禍の影響があったのでしょうか。一次募集される方が大変だと思います。なぜ二次募集だったのでしょうか。

■教育長 伊藤事務局次長。

■事務局次長 理由を詳しく把握しておりません。申し訳ありません。聞いた理由の中には、旦那さんが海外へ単身赴任されてしまったとか、奨学金を保育士の就学支援金でお借りしているのですが、それでもまだまだ足りない状況で、借りたいという話は聞いています。

■教育長 詳しい事情までは聞いていませんが、通常の募集の際にはそのニーズがなかった方が、一定の時を経る中で、改めて経済事情等に変化があり、エントリーされた可能性はあると思います。そういう機会を今回設けることができ、反応があったということです。今年度初めて行なったことですが、大事なことだと教育委員会としては思っています。来年度以降も、1回目の募集の中で予算枠がどこまで埋まるかという問題はありますが、今回の経験を生かして、複数の機会は設けていくべきだと考えています。

田島委員。

■田島委員 今おっしゃったように、枠があって、枠に達しないでそのまま来年になってしまうとそこが削られてしまいますよね。予算が削られてしまっちは、中津川市教育委員会としては、できるだけ支援していきたいというところに反してしまうので、二次募集というのは貴重だったと思います。ですから、今年は去年から少し減っているのですが、その枠を最大限に利用してほしいと思っておりました。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、ご質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第30号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第30号「令和3年度中津川市選奨生の決定について」は、原案通り承認とします。

これをもちまして本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告してください。伊藤事務局次長。

■事務局次長 次回の開催日は令和3年12月15日水曜日13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

■教育長 次回は令和3年12月15日水曜日午後1時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて定例会を開催いたします。

以上で、令和3年第12回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 (午後3時57分)]